

学 科	鍼灸マッサージ科		学 年	3 年生	期 別	通 年	科目の実務経歴	有
授業科目名	臨床経穴学				担当教員	山梨 あかり		
授業の方法	講義、実習				単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	東洋医学の基本概念の一つである経絡経穴について、特に重要視され、よく用いられている要穴について学ぶとともに、奇穴、経穴の運用法、経絡系統やその病証などを学ぶ。							
授業の到達目標	・十四経脈の流注を理解する。 ・各経脈の要穴を理解する。 ・奇経八脈、奇穴、現代的研究を理解する。							
授業計画	前 期				後 期			
	回	テーマ			回	テーマ		
	1	第2章 経脈・経穴 1. 督脈28穴			1	第2章 経脈・経穴 Ⅲ. 奇経八脈		
	2	第2章 経脈・経穴 2. 任脈24穴			2	第2章 経脈・経穴 Ⅲ. 奇経八脈		
	3	第2章 経脈・経穴 3. 手の太陰肺経11穴 / 4. 手の陽明大腸経20穴			3	第2章 経脈・経穴 Ⅳ. 奇穴《含：新穴》32穴 1. 頭頸部穴 2. 胸腹部穴		
	4	第2章 経脈・経穴 5. 足の陽明胃経45穴			4	第2章 経脈・経穴 Ⅳ. 奇穴《含：新穴》32穴 3. 背部穴 4. 上肢部穴		
	5	第2章 経脈・経穴 6. 足の太陰脾経21穴			5	第2章 経脈・経穴 Ⅳ. 奇穴《含：新穴》32穴 5. 下肢部穴 6. よく知られている経穴の組合せ		
	6	第2章 経脈・経穴 7. 手の少陰心経9穴 / 8. 手の太陽小腸経19穴			6	第3章 経絡・経穴の現代的研究		
	7	第2章 経絡・経穴 督脈・任脈・肺経～小腸経復習			7	第3章 経絡・経穴の現代的研究		
	8	第2章 経脈・経穴 9. 足の太陽膀胱経67穴			8	第2章 経脈・経穴 奇経八脈～現代的研究復習		
	9	第2章 経脈・経穴 9. 足の太陽膀胱経68穴			9	経穴と筋・神経・血管／横並び / 要穴 ①		
	10	第2章 経脈・経穴 10. 足の少陰腎経27穴			10	経穴と筋・神経・血管／横並び / 要穴 ②		
	11	第2章 経脈・経穴 11. 手の厥陰心包経／12. 手の少陽三焦経23穴			11	経穴と筋・神経・血管／横並び / 要穴 ③		
	12	第2章 経脈・経穴 13. 足の少陽胆経			12	経穴と筋・神経・血管／横並び / 要穴 ④		
	13	第2章 経脈・経穴 14. 足の厥陰肝経			13	経穴と筋・神経・血管／横並び / 要穴 ⑤		
	14	第2章 経絡・経穴 督脈・任脈・肺経～肝経復習①			14	第2章 経絡・経穴～第3章現代的研究復習①		
	15	第3章 経絡・経穴 督脈・任脈・肺経～肝経復習②			15	第2章 経絡・経穴～第4章現代的研究復習②		
評価基準	評価：90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)							
評価方法	前期：任脈・督脈＋肺経～心経暗唱(50%) 期末試験(50%) 後期：小腸経～肝経暗唱(50%)、期末試験(50%) ※通年科目の為、前期総合評価点(50%)後期総合評価点(50%)で評価を行う。				実務経験	臨床歴7年 教歴5年		
履修上の注意	授業内にて小テストを行います。それらで行う学習が、中間・期末試験にも関連しますので、しっかりと学習をしてください。				授業時間外の学習	単元ごとの小テストは復習を行ってください。長期休暇時はそれまでに履修した内容を復習して下さい。		
使用教材	・日本理療科教員連盟・東洋療法学校協会(編)、教科書執筆小委員会(著)『新版 経絡経穴概論』医道の日本社 ・東洋療法学校協会(編)：『新版 東洋医学概論』、医道の日本社				連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して、訪ねてください。		